

Yahoo! JAPAN、各種サービスの利用に応じてポイントがたまる「Yahoo!ポイント」の開始を決定 ～たまったポイントはYahoo!ショッピングでの支払いに利用可能 メリットの提供でお客様の満足度向上に注力～

2004年4月27日

ヤフー株式会社

Yahoo! JAPAN、各種サービスの利用に応じてポイントがたまる 「Yahoo!ポイント」の開始を決定

～たまったポイントはYahoo!ショッピングでの支払いに利用可能
メリットの提供でお客様の満足度向上に注力～

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は27日、Yahoo! JAPAN上の各種サービスの利用に応じてポイントがたまり、たまったポイントを「Yahoo!ショッピング」の支払いに利用できる新サービス「Yahoo!ポイント」を2004年秋に開始することを決定しました。ポイント制の導入により、お客様にメリットを提供し、お客様の満足度の向上とさらなる利用増加を図ります。

今秋より、まずYahoo!ショッピングでの購入金額に応じてポイントの付与を開始します。一定数以上ポイントがたまったお客様は、Yahoo!ショッピングでの支払いに、ポイントを利用できるようになります。

Yahoo!ポイントをためたり利用したりするには、あらかじめ「Yahoo! JAPAN ID」を取得しておく必要があります。Yahoo! JAPANは、Yahoo! JAPAN IDでログインしてYahoo!ショッピングを利用したお客様に対してポイントを付与したり、ポイントを利用した代金支払いの手続きをしたりします。

なお、ポイント付与の条件や付与率などの詳細は、4月現在未定です。

< その他のサービスもYahoo!ポイント付与の対象として追加予定 >

Yahoo! JAPANでは、将来的にはYahoo! JAPAN上のあらゆるサービスのなかでポイントをためられる仕組みを導入したいと考えています。Yahoo!ポイント開始当初は、まずYahoo!ショッピングでポイントの付与を開始しますが、それ以降も、各種有料サービスや有料コンテンツなどもYahoo!ポイントの付与の対象としていく予定です。

< 「Yahoo!ポイント」開始にあたってのYahoo! JAPANの取り組みとYahoo!ポイントのメリット >

Yahoo! JAPANは、お客様に対してはポイントを買ひ物の代金支払いに利用できるお得感を、Yahoo!ショッピングに出店する店舗に対してはポイント制によるYahoo!ショッピングの活性化を、それぞれアピールしていきます。Yahoo!ポイントに対する認知度と理解度の向上を図り、Yahoo!ポイントを速やかに浸透させたいと考えています。

Yahoo!ショッピングの各店舗がYahoo!ポイントをスムーズに導入できるよう、今秋のサービス開始から一定期間、お客様がYahoo!ショッピングでお買ひ物をする際に付与されるポイント相当額をYahoo! JAPANが負担します。これにより、お客様およびYahoo!ショッピングに出店する店舗にとっては下記のようなメリットが提供されます。

■お客様にとってのメリット

Yahoo!ショッピングの各店舗が積極的にYahoo!ポイントに対応することが期待でき、ポイントを利用したりしやすくなります。

■Yahoo!ショッピングに出店する店舗にとってのメリット

ポイントを使って買ひ物をしたいというお客様による利用増加が見込めます。また、Yahoo! JAPANのさまざまなサービスでポイントを付与することを検討中で、従来のYahoo!ショッピングのお客様だけでなく、Yahoo! JAPAN全体のお客様がポイントを利用するためにYahoo!ショッピングを訪れることが期待できます。

Yahoo!ポイントのさらに詳しい内容は、サービス開始と同時に発表します。またサービス開始以降は、より多くの方にポイントをためていただき、そのメリットを享受していただくべく、さまざまなキャンペーンを実施して、Yahoo!ポイントの利用促進に努めたいと考えています。Yahoo!ポイントの浸透を図るとともに、ポイント制の導入によるリピーター獲得でYahoo!ショッピングの売上の拡大につなげたいと考えています。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは1か月あたり約3668万人のユニークカスタマー数※と、1日7億5000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2004年3月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率81.9%、職場からの視聴率89.8%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4453万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。